

お客さま本位の業務運営に関する取組方針

J A うつのみやは、「希望の持てる農業」・「地域のみなさまの快適な暮らし」づくりに貢献していくことを理念として掲げています。

当 J A では、この理念のもと、金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」に基づき、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直します。

1. お客さまへの最適な商品提供

お客さまに提供する金融商品は、J A バンクが選びやすさを重視し、長期投資に適した商品を厳選した「セレクトファンド」をご提案いたします。セレクトファンドは特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。なお当 J A は、金融商品の組成に携わっていません。

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

2. お客さま本位のご提案と情報提供

(1) 当 J A ではお客さまとの対話を通じ、資産を「つかう」「ためる」「ふやす」等に色分けし、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品をご提案します。

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

(2) お客さまの投資判断に資するよう「資産運用ガイダンス」「資産運用スタイル診断シート」「セレクトファンドマップ」等を活用し、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供します。なお、ご高齢なお客さまとのお取引においては役席者も同行するなど、厳格な適合性判定を実施しています。

【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

(3) お客さまにご負担いただく手数料についてもお客さまの投資判断に資するよう「セレクトファンドマップ」等を活用し、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

【原則4、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

3. 利益相反の適切な管理

お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。お客さまへの説明にあたっては「重要情報シート」等を活用し利益相反が生じる可能性等を具体的に説明することで、適切に検討・判断いただける情報の提供を行います。

【原則3本文および(注)】

4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

インストラクターによる日常的・継続的な指導、運用会社(NVIC等)・農林中金アカデミーと連携した研修・勉強会や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

【原則2本文および(注)、原則6(注5)、原則7本文および(注)】

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」

(2021年1月15日改訂)との対応を示しています。